

2013 CIGRE SC C3 Meeting and EMF Colloquium in Japan 実施概要（概要版）

1.はじめに

本報告書は、**2013 CIGRE SC C3 Meeting & EMF Colloquium in Japan** の活動経緯を取りまとめた報告（概要版）である。

2013 CIGRE SC C3 Meeting & EMF Colloquium in Japan は、**2013 年 10 月 13 日～18 日**に奈良県 奈良市 奈良県新公会堂および奈良ホテルを中心会場に開催された。参加者は、国内外から **118 名**（国外：**60 名**、国内：**58 名**）、同伴者 **20 名**（国外：**13 名**、国内：**7 名**）で、これまで **SC C3** が主催する会議とほぼ同等な参加者を得ることができた。

今回の会議では、**SC C3 Regular Meeting** に併せて、傘下の **Working Group Meeting** を開催するとともに、**SC C3** 関連である電磁界（EMF）に関わる **Colloquium** を開催し、活発な議論が行われた。

特に、**Colloquium** では、日本で行われている電気工学分野の研究のみならず細胞研究、動物研究まで多くの講演が行われたことにより、日本の電磁界に関する研究レベルの高さを紹介することができたことは大きな成果と考えられる。また、これまで **CIGRE** に関係していない分野の研究者の参加が多くあったことから **CIGRE** の認知度が高まったことも、今回の重要な成果と考えられる。

またこの会議を契機として、電気工学のみならず幅広い分野の人材が交流できたという意味においても、**CIGRE** の活動は重要な責務を有しており、**2013 CIGRE SC C3 Meeting & EMF Colloquium in Japan** が、新たな研究活動への契機の一助となったということを祈念したい。

最後に、本会議の開催に当たり、ご支援・ご協力を頂いた日本 **CIGRE** 国内委員会、**SC C3** 国内分科会メンバー・関係者に深く感謝する。

2013 CIGRE SC C3 Meeting & EMF Colloquium in Japan 実行委員会
CIGRE SC C3 国内分科会

2. 開催期間・場所

期間：2013年10月13日（日）～10月18日（金）

場所：奈良県新公会堂

3. スケジュール

別紙1のとおり

4. 参加人員【総勢 138 名】

参加者	118 名		同伴者	20 名
内訳	国外	60 名	国外	13 名
	国内	58 名	国内	7 名

【参加国リスト（参加者数）】

アルゼンチン（1）、オーストラリア（2）、オーストリア（1）、ベルギー（1）、ブラジル（2）、カナダ（3）、中国（3）、フィンランド（3）、フランス（10）、ドイツ（1）、アイルランド（1）、イタリア（4）、オランダ（2）、ノルウェー（3）、ポルトガル（1）、韓国（5）、ルーマニア（3）、スロバキア（1）、スロベニア（3）、スペイン（1）、スウェーデン（6）、スイス（1）、米国（2）

5. 会議実施状況

期間中には Colloquium の他、下記の会合が開催された。

- ・ WG meetings: WG C3.01（10 名）、WG C3.09（10 名）、WG C3.12（6 名）
- ・ SC C3 Regular meeting（21 名）

なお、SC C3 とテーマが関連する WG C4.25 および WG C4.28 も同時開催した。

・ SC C3 Regular meeting 模様



6. Colloquium (10月15日～16日実施)

Session 毎の論文状況

Session Title	Paper number	Presentation	Cancel
Field Characterization and Mitigation	8	7	1
Biology, Epidemiology and exposure assessment	9	9	0
Occupational exposure, dosimetry, guideline	8	8	0
Public communication	4	4	0
Poster session	28	26	2
Total	57	54	3

Colloquium の Opening Ceremony では、下記の特別講演を行った。

Plenary lecture: EMF Studies and Recent Trend in Japan

根岸 正 博士 (電力中央研究所、日本)



パネルディスカッションの様様



会 場

7. Technical Tour (10月18日実施)

Technical Tour では、日本最古の商業用発電所である関西電力の蹴上発電所や、その発電所に水を供給した琵琶湖疎水および高度差対策として設置されたインクラインの歴史について展示している京都府下水道局の琵琶湖疎水記念館、また南禅寺境内の水路閣を見学した。また、我が国の歴史的建造物である清水寺および三十三間堂の見学を行なった。

以上

PROGRAM: 2013 CIGRE SC-C3(C4) & EMF-ELF Colloquium

Oct. 13th (Sun)	Oct. 14th (Mon)	Oct. 15th (Tue)	Oct. 16th (Wed)	Oct. 17th (Thu)	Oct. 18th (Fri)
8:00					
9:00				Registration	
10:00	WGC3.09 (2F Conference Room 3)	EMF Colloquium Opening, Plenary & Session A1 (Noh Theatre)	EMF Colloquium Session C1 (Noh Theatre)	Meeting SC-C3 (2F Conference Room 3)	
		Coffee break	Coffee break	Coffee break	
11:00	WGC3.12 (2F Conference Room 4)	EMF Colloquium Session A2	EMF Colloquium Session C2	Meeting SC-C3 (2F Conference Room 3)	
12:00	WGC4.28 (2F Room 3)	SC & WG Member Registration (Nara Pref. New Publichall)	Lunch Variety Box Lunch	Lunch (Restaurant)	
13:00	Lunch Variety Box Lunch	EMF Colloquium Session B1	EMF Colloquium Session B2	Meeting SC-C3 (2F Conference Room 3)	
14:00	WGC3.01 (1F Room 2)	Optional Walking Tour Departure from Nara Pref. New Publichall	Coffee break	Coffee break	
15:00	WGC3.12 (2F Conference Room 4)				
16:00	WGC3.09 (2F Conference Room 3)	EMF Colloquium Poster Session (1F Conference Room 1)		Meeting SC-C3 (2F Conference Room 3)	
17:00	WGC4.28 (2F Room 3)	Coffee break	Coffee break	Coffee break	
	Move to Restaurant	Social Event Noh(能) (Noh Theatre)	EMF Colloquium Session D & Closing	Move to Nara	
18:00	SC Dinner (Queen Alice Silkroad, Nara Park Hall)	Move to Restaurant			
19:00	Welcome Reception (Nara Hotel)	Banquet (Half Time, Nara National Museum)		JNC Official Event (Invited Only) (YAMATO, Nara Hotel B1)	
20:00					
21:00					

Technical Tour
(Kyoto)
Departure from
Nara Hotel